

日本経済政策学会ニューズレター

No.24 2010

目次

- ◎ 新旧会長挨拶
- ◎ 学会役員
- ◎ 日本経済政策学会総会議事録
- ◎ 本部会務報告
- ◎ 各部会報告
- ◎ 委員会報告
- ◎ 会員状況
- ◎ 平成 21 年度決算書
- ◎ 平成 22 年度予算書
- ◎ 会則変更・追加
- ◎ 2010 年度学会賞
- ◎ 名誉会員の推薦
- ◎ 新役員選出結果
- ◎ 次期会長選出
- ◎ 全国常務理事会報告
- ◎ 全国大会・国際会議開催記録(2010 年度)
- ◎ 常務理事会・幹事会報告
- ◎ 全国大会・国際会議開催案内
- ◎ 日本経済政策学会会員名簿
- ◎ 日本経済政策学会本部・部会事務局連絡先

平成 23 年 3 月 11 日に発生した未曾有の大地震と津波により東北・関東地方が大きな被害を受けました。日本経済政策学会と致しまして、災害を受けられた皆様、学会員の皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

また、日本経済政策学会として総力をあげ、早期の復興を支援すべく経済政策の立場から様々な活動を続けて参りたいと思います。ご協力を賜れますようなにとぞお願いを申し上げます。

なお、ニューズレターの発行が遅れ、また学会費の督促などで一部の学会員の皆様にご迷惑をおかけいたしました。この場をお借りし謹んでお詫びを申し上げます。

ごあいさつ

会長 荒山 裕行

この度、松本保美先生の後任として日本経済政策学会の会長に就任いたしました。学部・大学院時代を通し、経済政策の在り方に強い関心を寄せて参りましたので、経済政策学の研究に携わられております方々が集われる『日本経済政策学会』の会長を拝命いたし、このことの重みを改めて強く感じております。

会長に就任する僅かばかり前のことになりますが、平成22年度の全国大会の共通論題において、「国際協調の経済政策—『経済理論』はそもそもグローバル化した世界市場を扱えたのか？」と題する報告をさせていただきました。

報告の依頼を受けてからの約一年間、どのような報告にすべきか考え、「純粋理論（貨幣なし）」、「部分均衡」、「静学的」の要素のすべて、もしくは一部を含む枠組では、グローバル化の進む国際協調を扱うことができないこととお話しさせていただきました。しかし、言い方、見方をかえますと、私は単に、「経済理論」が完全でないから、経済政策が期待される効果を発揮し得ない可能性がある、と話していたに過ぎなかったのかもしれない。

会長に就任しこれを振り返ってみますと、そのときは良いと考えていたことが次の二つの点で適切でないかもしくは不十分だと考えるようになりました。それは、第一に、これからは経済政策がグローバル化した世界市場を扱えるのかどうかについての見識を私たちは示して行かねばならないこと、第二に、「経済理論」に問題があると言うならば改善された経済理論の枠組が何であることを示して行かなければならないということです。

私は、我が国の経済学の領域でもっとも伝統のある『日本経済政策学会』に、この仕事を成し遂げる力があり、またこの仕事を成し遂げるべき責務も課せられていると思います。日本が構築した高度経済成長モデルがアジアを世界最大の経済力を持つ地域に育てあげました。しかし、このことが同時に地球温暖化や少子・高齢化等人口の年齢構成の変化を地球規模でもたらしたこともまぎれもない事実です。だとすれば、これらの問題を扱うことができ再び人類に安定をもたらすことのできる経済政策を他に先立ち示す責務を、日本は、わけても私たちは負っているということになりましょう。

会長として『日本経済政策学会』がこの目的に向かって進めるように、このための環境整備を進めて参りたいと考えております。各部会における研究活動を推進するための方策、学会員の方へのサポート体制、若手研究者の入会の促進、そして言うまでもなく全国大会、国際会議の充実等がより具体的な形で共有され実行に移されることが必要になります。

学会活動の高度化・活性化を進める目的で、会長就任以来、副会長、部会長、委員会委員長および会長経験者の先生方にご相談申し上げ、3年間の暫定措置とし、従来の委員会横断型組織として「政策学会運営ワーキング」を立ち上げることをお認めいただきました。副会長による互選で主査には酒井邦雄氏、構成員には各委員会の委員長をお願い致しました。私の任期の3年を経て次期会長にバトンタッチするまでに、この学会の国際的認知度を最大限引き上げ、世界の経済政策にまで影響を与えることのできるような学会にしたいと願っております。

途方もない大きな夢をかかげましたが、これこそが『日本経済政策学会』に期待されることそのものであると考えます。この夢の実現に向け、是非、学会員の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

ごあいさつ

前会長 松本 保美

2007年、突然の指名を受けて会長となり、何も分からず右往左往する内に、気がつけば3年の任期は終了。次期の会長を名古屋大学の荒山裕行先生に託して身を引くことになりました。この学会に限らず、どの学会も研究発表の場としか考えず、マネジメントなどやったこともなければする気もなかった私にとっては失敗の連続で、会員諸兄姉には多大のご迷惑とご心配をお掛けし、お詫びの言葉もないというのが現在の私の偽らざる心境です。「歳をとると後悔ばかりが増え、長生きはするものではない」という吉田兼好の言葉は普遍の真理だとつくづく思います。それにもかかわらず、皆様には多大なご協力を賜り、何とか任期を全うできましたこと、心より御礼申し上げます。

在任中は、全会員が学会のメリットを平等に享受できるように、また、出来る限り外に開かれた学会にしようと思つたつもりですが、私の能力不足でうまくいきませんでした。

学問に国境は不要ですから、日本語市場を向いた全国大会と並行して世界市場の開放された国際会議を持つことは、今後の日本の学会の方向性を先取りしており、この学会の良い点だと感じますので、この長所を今後も生かして欲しいと願っております。

問題は財政ですが、現行制度では無駄な時間と費用がかかり過ぎというのが私の率直な印象です。そこで、国立情報学研究所のサーバー提供サービスが2012年度で打ち切られることになったこともあり、独自のドメインを取得し、そちらに学会のウェブサイトに移管しました。これにより、本部や部会のメールアドレスは事務局が移転しても変更する必要がなくなりました。さらに、このウェブサイトには会員情報システムを接続いたしました。財政的制約で、最小限の機能しか備えていないシステムですが、会員情報は常に最新状態になっているので、学会と会員の情報検索効率は大幅に向上しました。よく利用していただき、少しずつシステムの機能を追加・向上させていただきたいと願っています。当学会のように、理工系以外の学会で独自のネットワーク・システムを保有する学会は稀ですが、独自に持つことで維持費用が大幅に安くなり、個人情報保護も最大限に保証されるので、学会にとっては長期的にはよかったのではないかと考えています。現在、多数の会員は個人情報を公開したくないと考えておられますが、学会のスムーズな運営のためにメールアドレス位はこのシステムに登録していただきたいとお願いしておきます。

学会業務に通じているだけでなく、極めて有能な荒山裕行新会長の下で、学会がゆるぎなき発展の道を歩むように期待して、私の退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

学 会 役 員

[50音順(歴代会長を除く)]

名誉会員・役員

歴代会長

山中篤太郎 (代表 理事)	加藤 寛 (初代 会長)	新野幸次郎 (第二代会長)
藤井 隆 (第三代会長)	柏崎利之助 (第四代会長)	野尻 武敏 (第五代会長)
植草 益 (第六代会長)	横井 弘美 (第七代会長)	横山 彰 (第八代会長)
丸谷 冷史 (第九代会長)	松本 保美 (第十代会長)	

名誉会員

植草 益	越後 和典	尾上 久雄	加藤 寛	五井 一雄
小西 唯雄	清水 嘉治	鈴木多加史	施 昭雄	中村秀一郎
新野幸次郎	西野 萬里	野尻 武敏	野田 稔	野間 俊威
原 豊	藤井 隆	松浦 茂治	丸尾 直美	横井 弘美
吉田徳三郎				

磯辺 喜一(昭 62 逝去)	板垣 與一(平 15 逝去)	伊東 岱吉(平 8 逝去)
伊東 正則(平 18 逝去)	梅田 政勝(昭 62 逝去)	近江谷幸一(平 17 逝去)
柏崎利之助(平 22 逝去)	加藤 壽延(平 15 逝去)	気賀 健三(平 13 逝去)
熊谷 尚夫(平 9 逝去)	小島 清(平 21 逝去)	小松 雅雄(平 22 逝去)
佐藤 芳雄(平 10 逝去)	田村 泰夫(平 9 逝去)	藤井 茂(平 12 逝去)
藤田 敬三(昭 60 逝去)	松尾 弘(平 7 逝去)	宮城 辰男(平 15 逝去)
本吉 敬治(平 21 逝去)		

会 長

荒山 裕行

副会長

今泉 博国

大村 達彌

酒井 邦雄

田中 康秀

地方部会代表

関東部会 松本 保美(早稲田大)

中部部会 小林 甲一(名古屋学院大)

関西部会 柳川 隆(神戸大)

西日本部会 内山 敏典(九州産業大)

常務理事

(50音順)

〔関東部会〕

井手 秀樹(慶応義塾大)	大岩雄次郎(東京国際大)	大村 達彌(慶応義塾大)
川野辺裕幸(東海大)	小柴 徹修(東北学院大)	駒村 康平(慶応義塾大)
谷口 洋志(中央大)	千田 亮吉(明治大)	中村まづる(青山学院大)
林 直嗣(法政大)	松本 保美(早稲田大)	横山 彰(中央大)

(計12名)

〔中部部会〕

荒山 裕行(名古屋大)	小林 甲一(名古屋学院大)	酒井 邦雄(愛知学院大)
-------------	---------------	--------------

(計3名)

〔関西部会〕

明石 芳彦(大阪市立大)	清川 義友(同志社大)	田中 康秀(神戸大)
土井 教之(関西学院大)	丸谷 冷史(京都産業大)	村上 享(追手門学院大)
柳川 隆(神戸大)		

(計7名)

〔西日本部会〕

今泉 博国(福岡大)	内山 敏典(九州産業大)	杉野 元亮(九州共立大)
------------	--------------	--------------

(計3名)

(常務理事 計25名)

会計監事

永合 位行(神戸大)	前川 俊一(明海大)
------------	------------

委員会

組織委員会

委員長	小林 甲一	副委員長	谷口 洋志
事務局長	吉井 昌彦	事務次長	宮本 昌典
委員	谷口 洋志・小林 甲一・吉井 昌彦・宮本 昌典		

(組織委員会は全国選挙管理委員会を兼ねる)

地方選挙管理委員会

関東部会委員長	谷口 洋志	+	委員(部会幹事)
中部部会委員長	小林 甲一	+	委員(部会幹事)
関西部会委員長	吉井 昌彦	+	委員(部会幹事)
西日本部会委員長	宮本 昌典	+	委員(部会幹事)

出版編集委員会

委員長	千田 亮吉	副委員長	上村 敏之
事務局長	村瀬 英彰	事務次長	飯田 泰之

国際交流委員会

委員長	林 直嗣	副委員長	中村 まづる
事務局長	朴 哲洙	事務次長	荒木 一法

学会運営企画委員会 委員長 土井 教之 副委員長 福重 元嗣
事務局長 中山 徳良 事務次長 田中 秀幸

大会プログラム

研究開発委員会 委員長 内山 敏典 副委員長 前田 章
事務局長 小澤 太郎 事務次長 角本 伸晃

学会賞選考委員会 委員長 谷口 洋志 副委員長 清川 義友

政策学会運営ワーキング 主査 酒井 邦雄
構成員 小林 甲一 構成員 千田 亮吉
構成員 林 直嗣 構成員 土井 教之
構成員 内山 敏典
事務局 本部事務局が担当 (土井 康裕)
オブザーバー：会長・前会長
全国大会実施委員長 (現・次大会実施委員会)
国際会議実施委員長 (現・次大会実施委員会)

理事

(50音順)

〔関東部会〕

浅野 克巳(駒澤大) 浅野 清彦(東海大) 飯田 隆雄(札幌大)
飯田 泰之(駒澤大) 石山 嘉英(千葉商科大) 稲葉 陽二(日本大)
岩谷 禎久(明星大) 上山 邦雄(城西大) 江藤 勝(東京経済大)

大野泰資 **(三井UFJリサーチ&コンサルティング)** 大岩雄次郎(東京国際大) 大村 達彌(慶應義塾大)

岡崎 哲郎(千葉商科大) 岡田 洋祐(一橋大) 小倉 信次(千葉商科大)
小澤 太郎(慶應義塾大) 上沼 正明(早稲田大) 菊池 威(亜細亜大)
小柴 徹修(東北学院大) 駒村 康平(慶應義塾大) 島 和俊(東海大)
白澤 恵一(松蔭大) 瀬野 隆(国士舘大) 武田 巧(明治大)
田中 則仁(神奈川大) 田中 秀幸(東京大) 田中 廣滋(中央大)
鳥居 昭夫(横浜国立大) 中尾 久(作新学院大) 中島 正人(大東文化大)
中野 守(中央大) 中村 文隆(明治大) 名取 昭弘(亜細亜大)
名和 隆央(立教大) 西川 雅史(青山学院大) 羽田 亨(関東学園大)
馬場 正弘(敬愛大) 浜本 光紹(獨協大) 原田 博夫(専修大)
廣瀬 一彦(拓殖大) 日向 健(山梨学院大) 福島 久一(日本大)
藤岡 明房(立正大) 古郡 鞆子(中央大) 北條 勇作(高崎経済大)
洞口 治夫(法政大) 堀 潔(桜美林大) 前川 俊一(明海大)
益田 安良(東洋大) 松波 淳也(法政大) 松原 聡(東洋大)
元山 啓(北海商科大) 森崎 初男(関東学院大) 安田信之助(城西大)
安田 武彦(日本大) 横山 将義(早稲田大)

(計 56 名)

〔中部部会〕

足立 文彦(金城学院大)	梅下 隆芳(愛知教育大)	岡 良浩(四日市大)
加藤 秀弥(名古屋経済大)	小林 甲一(名古屋学院大)	土井 康裕(名古屋大)
十名 直喜(名古屋学院大)	中山 徳良(名古屋市立大)	野方 宏(静岡大)
畠平 徹(岐阜聖徳学園大)	藤川 清史(名古屋大)	前田 隆(金沢大)
眞継 隆(愛知学院大)	水谷 重秋(南山大)	吉田 雅彦(愛知学院大)
吉田 良生(椋山女学園大)	渡辺 俊三(名城大)	渡辺 悌爾(三重大)

(計 18 名)

〔関西部会〕

青野 勝広(松山大)	井口 富夫(龍谷大)	石川 真澄(鳥取環境大)
伊藤 幸雄(大阪経済大)	伊代田光彦(桃山学院大)	上田 良文(広島大)
内山 隆夫(京都学園大)	梶山 国宏(阪南大)	神 隆行(大阪学院大)
菅 準一(尾道大)	北川 雅章(同志社大)	喜田栄次郎(岡山商科大)
衣笠 達夫(追手門学院大)	坂西 明子(奈良県立大)	佐々木雅幸(大阪市立大)
佐竹 光彦(同志社大)	佐藤 伸明(神戸学院大)	駿河 輝和(神戸大)
田岡 文夫(京都教育大)	高田 亮爾(流通科学大)	南波 浩史(徳島文理大)
二村 英夫(広島市立大)	野北 晴子(広島経済大)	信吉 史明(大阪産業大)
野村 宗訓(関西学院大)	廣岡 義昭(近畿大)	廣田 俊郎(関西大)
福井南海男(追手門学院大)	朴 勝俊(京都産業大)	前田 章(京都大)
松川 周二(立命館大)	松水 征夫(広島経済大)	宮田由紀夫(関西学院大)
宮本 勝浩(関西大学)	山本雄一郎(兵庫県立大)	吉井 昌彦(神戸大)
良永 康平(関西大)	渡邊 真治(大阪府立大)	

(計 38 名)

〔西日本部会〕

石田 一之(琉球大)	市川 芳郎(日本文理大)	牛房 義明(北九州市立大)
内山 敏典(九州産業大)	相模 裕一(西南学院大)	紫藤 義興(九州共立大)
外間 安益(鹿児島国際大)	塚田 広人(山口大)	朴 哲洙(熊本学園大)
古河 幹夫(長崎県立大)	本田 廣實(日本経済大)	三浦 功(九州大)
宮城 和宏(沖縄国際大)	宮平 栄治(名桜大)	宮本 昌典(福岡大)
山田 誠(鹿児島大)	山本 盤男(九州産業大)	

(計 17 名)

(理事 合計 129 名)

日本経済政策学会総会議事録

日 時： 2010 年 5 月 29 日 15:50～16:40

場 所： 京都産業大学

1. 大会校 挨拶

第 67 回大会の開催校を代表して柿野金吾大会運営委員長より挨拶があった。

2. 総会議長の選出

総会議長に荒山裕行副会長を選出した。

3. 報告事項

(1) 本部会務報告

1. 会員状況 (4. 協議事項 (1)会員状況 参照)
2. 学会ニューズレター No. 23 の発行
3. 平成 20 年度常務理事会(平成 21 年 9 月 6 日 於 早稲田大学)
(省略：ニューズレター No. 23 参照)
4. 第 8 回国際会議 (平成 20 年 12 月 6 - 7 日 於 国立大学法人財務経営センター)
業務完了報告書(2010 年 1 月 30 日)(省略)

(2) 各部会報告

関東部会 2009 年度部会報告

(1) 常務理事・幹事会

日時：平成 22 年 1 月 30 日 (土) 10:30～12:30

場所：中央大学駿河台記念館 5 階 580 号室

(2) 研究報告会

日時：平成 22 年 1 月 30 日 (土) 13:00～16:15

場所：中央大学駿河台記念館 3 階 330 号室

(以下敬称略)

13:00-14:30 自由論題 1

座長：大村 達彌 (慶應義塾大学)

13:00-13:45 第一報告：「就職市場のシグナリングについて」

報告者：宮 三康 (札幌大学)

討論者：松八重 泰輔 (公正取引委員会)

13:45-14:30 第二報告：「放送と通信の融合化促進と政府の役割」

報告者：柴田 怜 (国士舘大学・学生会員)

討論者：田中 秀幸 (東京大学)

14:30-14:45 コーヒーブレイク

14:45-16:15 自由論題 2

座長：小林 逸太 (東海大学)

- 14:45-15:30 第一報告：「金融危機後の政策枠組みの変化」
報告者：宮武 磨紀子（大東文化大学）
討論者：横山 将義（早稲田大学）
- 15:30-16:15 第二報告：「社会の高齢化に伴う住宅政策の転換」
報告者：有賀 平（株式会社あいおい基礎研究所）
討論者：前川 俊一（明海大学）

（横山 彰 記）

中部部会 2009 年度部会報告

1. 工場見学会

日時：平成 21 年 11 月 13 日（金） 14:30 ～ 16:00

見学先：澁谷工業株式会社 R P システム森本工場

2. 研究報告会

日時：平成 21 年 11 月 14 日（土） 10:30 ～ 17:00

場所：金沢大学 角間キャンパス

〔午前の部〕 座長 前田 隆（金沢大学）

研究報告① 10:30 ～ 11:10

論 題：バイオマスタウン構想に関する比較研究

報告者：趙 氷（金沢大学大学院人間社会環境研究科），村上 和光（金沢大学）

討論者：岡 良浩（四日市大学）

研究報告② 11:10 ～ 11:50

論 題：AHP を用いた自然環境エネルギーの評価

報告者：水林 義博（金沢大学大学院人間社会環境研究科），前田 隆（金沢大学）

討論者：李 秀澈（名城大学）

研究報告③ 11:50 ～ 12:30

論 題：多様な放牧形態による中山間地域等条件不利地域の農業・農村空間の保全可能性

報告者：西村 譲二（金沢大学大学院人間社会環境研究科），前田 隆（金沢大学）

討論者：荒山 裕行（名古屋大学）

〔午後の部〕 座長 寺本 博美（三重中京大学）

招待講演 14:10 ～ 15:00

論 題：コンパクトな街づくりについて

講演者：高森 長仁（富山市役所交通政策課）

研究報告④ 15:00 ～ 15:50

論 題：ヨーロッパの経済統合と労働市場への効果

報告者：土井 康裕（名古屋大学大学院）

討論者：眞継 隆（愛知学院大学）

研究報告⑤ 16:10 ～ 17:00

論 題：名古屋港からの自動車部品輸出の動向と予想—アンケート調査による分析を中心として

報告者：森川 浩一郎（近畿大学）

討論者：渡邊 隆俊（愛知学院大学）

3. 会員総会

研究報告会午後の部開始前（13:30 ～ 14:10）

議事：

- 1)平成 21 年度収支決算書(案)について
- 2)平成 22 年度予算書(案)について
- 3)平成 22 年度地方大会開催校について

審議の結果、平成 21 年度収支決算書(案)および平成 22 年度予算書(案)を了承。また、平成 22 年度の中部地方大会開催校については、四日市大学、名城大学が候補となっているが現在調整中であると報告がなされ、部会長一任となった。

(事務局注：後日、開催校については、四日市大学にご担当頂くことになった。)

4. 常務理事・理事・幹事会

- 1)日時：平成 21 年 8 月 8 日(土) 13:30~14:30

場所：愛知学院大学楠元キャンパス

議事：平成 21 年度中部地方大会について

- 2)日時：平成 21 年 10 月 3 日(土) 13:30~14:50

場所：愛知学院大学大学院栄サテライトセンター

議事：平成 21 年度中部地方大会について

- 3)日時：平成 21 年 11 月 14 日(土) 12:30~13:30

場所：金沢大学 角間キャンパス

議事：平成 21 年度収支決算書(案)について

平成 22 年度予算書(案)について

平成 22 年度地方大会開催校について

5. その他

平成 21 年 12 月に、酒井中部部会長より、中部部会の Web サイト充実のために、Web 上に論文を掲載する「日本経済政策学会中部部会 On Line ワーキングペーパー」の創設が中部部会常務理事・理事・幹事に提案された。電子メール等で意見交換を経て、平成 22 年度より運用を開始することとした。この「On Line ワーキングペーパー」の目的は、「日本経済政策学会中部部会もしくは日本経済政策学会会員が進める研究成果の公開促進と質の向上および若手研究者の研究促進」で、掲載の対象となる論文は、(1) 中部地方大会において報告された論文、(2) 中部部会が主催するシンポジウム・セミナー等で報告された論文、(3) 日本経済政策学会会員が主管するシンポジウム・セミナー等で報告された論文であり、座長・討論者が掲載に値すると認められたもので、そのコメントも掲載する。なお、詳細は、今後日本経済政策学会中部部会 Web サイト(<http://www2.soec.nagoya-u.ac.jp/~jepa/>)に掲載予定。

(酒井 邦雄 記)

関西部会 2009 年度部会報告

1. 関西部会 2009 年度研究大会

日 時：2010 年 3 月 20 日(土) 10:20~15:05

会 場：京都大学 百周年時計台記念館国際交流ホールⅢ

大会運営委員長：前田 章 理事・幹事

出席者：33 名

今回の研究大会開催にあたっては、前田章理事・幹事及び京都大学の会員等各位に大変お世話になったことに対して、この場を借りてお礼申し上げる次第である。

当日の座長、報告者、報告論題、及び、討論者は次の通りである。

午前の部 座長 植田 和弘 (京都大学)

第1報告 野崎 華世 (神戸大学経済学研究科)

「日本における女性労働力率の都道府県集計データを用いた分析」

討論者 福重 元嗣 (大阪大学)

第2報告 北野 正一 (兵庫県立大学)

「農牧林業の振興による日本経済の内需拡大策について」

討論者 田中 康秀 (神戸大学)

午後の部 座長 永合 位行 (神戸大学)

第3報告 平野吉子 (大阪府立大学経済学研究科)

「学童期における矯正歯科治療の医療保険適用について—社会保障政策への
1 試案として—」

討論者 大西 秀典 (尾道大学)

第4報告 丸谷 治史 (京都産業大学)

「ドイツ分配政策論の動向」

討論者 喜田栄次郎 (岡山商科大学)

2. 常務理事・幹事会

(1) 日 時：平成21年10月24日(金) 15:30~17:20

場 所：神戸大学経済学研究科中会議室

議 事：①関西西部会2009年度研究大会(京都大学)について

②第67回(2010年度)全国大会(京都産業大学)の共通論題について

③役員選挙について

④2009年度関西西部会工場見学会について

⑤本部常務理事・幹事会及び2009年度国際会議について(報告)

(2) 日 時：平成22年3月5日(金) 15:00~16:00

場 所：神戸大学貴賓室

議 事：①常務理事及び理事選挙について

②関西西部会次期役員について

③関西西部会2009年度研究大会(京都大学)プログラムについて

④関西西部会2010年度研究大会の開催校について

⑤2010年度全国大会(京都産業大学)プログラム(案)について

⑥2010年度関西西部会工場見学会について

⑦名誉会員の推薦について

3. 選挙管理委員会

日 時：平成22年3月5日(金) 13:30~14:30

場 所：神戸大学貴賓室

議 事：常務理事選挙の開票作業について

4. 常務理事・理事・幹事会

日 時：平成22年3月20日(土) 12:10~12:50

場 所：京都大学 百周年時計台記念館会議室IV

- 議 事：①常務理事・理事選挙について
②関西西部会次期役員について
③関西西部会 2010 年度研究大会の開催校について
④2010 年度全国大会(京都産業大学)プログラム(案)について
⑤2010 年度関西西部会工場見学会について
⑥関西西部会 2009 年度会計報告について
⑦名誉会員の推薦について

(田中 康秀 記)

西日本部会 2009 年度部会報告

第 83 回 (春季) 大会 開催日：平成 21 年 4 月 25 日 (土)

(開催校：西南学院大学・大会運営委員長 相模 裕一)

常務理事・理事・幹事会および総会議事

- (1) 平成 20 年度会計報告
- (2) 第 84 回秋季大会の当番校について
- (3) その他

研究報告

【第一報告】 座長 三浦 功 (九州大学)

「熟練・非熟練労働者間の格差是正政策－タイプ変化を伴う人的資本移動に関する考察－」

報告者 村田 慶 (九州大学大学院)

討論者 末永 勝昭 (九州共立大学)

【第二報告】 座長 宮本 昌典 (福岡大学)

「漂着ゴミによる島嶼生態系損失の直接・間接費用の推計」

報告者 大城 肇 (琉球大学)

討論者 今泉 博国 (福岡大学)

【卓 話】 座長 外間 安益 (鹿児島国際大学)

「わたしの研究遍歴」

報告者 原田 三喜雄 (西南学院大学)

第 84 回 (秋季) 大会 開催日：平成 21 年 10 月 24 日 (土)

(開催校：九州共立大学・大会運営委員長 紫藤 義興)

常務理事・理事・幹事会および総会議事

- (1) 常務理事会報告について
- (2) 第 85 回春季大会の当番校について
- (3) その他

研究報告

【第一報告】 座長 朴 哲洙 (熊本学園大学)

「競争型教育システムと市場の安定化政策および経済成長」

報告者 村田 慶 (九州大学大学院)

討論者 川島 秀樹 (保健医療経営大学)

【第二報告】 座長 内山 敏典（九州産業大学）

「未保護知的財産の仲介」

報告者 西原 鷹一（広島大学大学院）

討論者 佐藤 秀樹（九州産業大学）

【第三報告】 座長 塚田 広人（山口大学）

「経済発展理論の新展開：バングラ型経済発展モデルに関する研究」

報告者 チョウドリ マハブブル アロム（近畿大学）

討論者 甲斐 明（九州共立大学）

（杉野 元亮 記）

(3) 各委員会報告

組織委員会 2009年度活動報告（2009年6月～2010年5月）

2010年5月16日

組織委員長 谷口洋志

2009年度は役員選挙の年にあたるため、もっぱら全国選挙管理委員会をとして活動した。2009年9月6日の全国常務理事・幹事会の終了後、全国選挙管理委員会および地方選挙管理委員会の構成員、日程、各部会への常務理事（選挙で選出される）の割当などについて検討・確認した。同年11月11日、組織委員会＝全国選挙管理委員会の代表2名が学会本部に出向き、選挙人名簿を確認した。その後、各部会部会長の確認を経て、同年12月19日、選挙人名簿が最終確定された。2010年1月中旬から2月中旬にかけて各部会・地方選挙管理委員会の下で投票・開票作業が行われ、選挙で選出される次期常務理事が決定された。これと同時に並行して、各部会・地方選挙管理委員会の下で機関別推薦理事の推薦依頼が行われた。2010年4月3日、選挙で選出された次期常務理事の会議が開催され、残り10名以内の常務理事が選出された。この結果、25名の次期常務理事について会長が理事会の承認を得ることになった<役員選出内規第11条>。

出版編集委員会 2009年度活動報告

平成22年5月17日

1. 経済政策ジャーナルの刊行

第6巻2号（学会特集号）

第7巻1号（査読論文号）

2. 編集委員会査読の状況

（平成21年4月～平成22年3月まで）

査読論文号（第7巻1号）

投稿総数 23本

新規投稿 17本

再投稿 6本

査読結果返却分 19本（残り4本は平成22年3月31日現在査読中）

新規投稿15本第1次査読結果 A:0本、B:1本、C:6本、D:6本

再査読論文 6 本査読結果	A:2 本、B:3 本、C:0 本、D:1 本
B について	A:4 本
学会特集号 (第 7 卷 2 号)	
投稿総数	13 本
掲載可	12 本
掲載不可	1 本

3. 編集委員会

平成 21 年 5 月 31 日(於 東北学院大学)

1. 論文の投稿状況
2. 書評に関して
3. 学会特集号について
4. その他

以上

国際交流委員会 2009 年度活動報告

1. IJEPS(Volume 4 ,2009)の編集作業を行った。
2. 第 8 回国際会議の準備及び、プログラム作成等を行った。

会期：2009 年 11 月 28 日～29 日

場所：国立大学財務・経営センター東京連絡所(東京都千代田区一ツ橋 2 丁目 1 番 2 号)

メインテーマ：**“The Financial Crisis and Economic Depression:**

Tasks of Economic Policies in Simultaneous Slowdown of the World Economy”

IJEPS(Volume 5 ,2010)の編集へ向け作業を進めている。

企画委員会 2009 年度活動報告

2010 年 5 月 14 日

本企画委員会は 2009 年 4 月～2010 年 3 月の間、以下のような活動を行ったのでここに報告いたします。

委員の構成： 山田太門（委員長）、 土井教之（副委員長）
前田 章（事務局長）、 宍倉 学（事務次長）

活動状況

2 回にわたり研究開発委員会と合同で会合を行い、次の議題について検討した。

○第 1 回会合（2009 年 6 月 27 日）

議題：全国大会の進め方・プログラム内容、本年度の活動予定

○第 2 回会合（2010 年 3 月 13 日）

議題：プログラム委員会方式による全国大会運営の総括、全国大会の在り方・位置付け、今後の方向性

詳細は会合議事録を参照。

決算報告

収支は以下の通り。

○収入 100,000 円 (学会本部より)

○支出 100,000 円 (会合に伴う交通費補助)

内訳：長崎⇄東京 39,100 (09/6/27 分)

京都⇄東京 25,420 (09/6/27 分)

大阪⇄東京 18,000 (10/3/13 分)

京都⇄東京 17,480 (10/3/13 分)

領収書のコピーを添付する。

以上

研究開発委員会 2009 年度活動報告

2010 年 5 月 14 日

本研究開発委員会は 2009 年 4 月～2010 年 3 月の間、以下のような活動を行ったのでここに報告いたします。

委員の構成： 山本盤男 (委員長)、福重元嗣 (副委員長)

瀧澤弘和 (事務局長)、千年篤 (事務次長)

活動状況

2 回にわたり企画委員会と合同で会合を行い、次の議題について検討した。

○第 1 回会合 (2009 年 6 月 27 日)

議題：全国大会の進め方・プログラム内容、本年度の活動予定

○第 2 回会合 (2010 年 3 月 13 日)

議題：プログラム委員会方式による全国大会運営の総括、全国大会の在り方・位置付け、今後の方向性

詳細は会合議事録を参照。

研究開発委員会 平成 21 年度会計報告

(単位：円)

収入

日本経済政策学会本部より入金 100,000

計 100,000

支出

交通費 79,600

会場使用料 12,915

飲物代 5,040

銀行振込手数料 1,102

残金(本部へ返却) 1,343

計 100,000

以上

4. 協議事項

(1) 会員状況 (2010年5月24日現在)

平成22年5月24日現在

		A	B	C	D	E	計
		関東	中部	関西	西日本	海外・その他	
前年度会員数	個人会員	567	131	335	106	16	1155
	団体会員	2	1	0	0	0	3
	賛助会員	3	0	2	1	0	6
	計	572	132	337	107	16	1164
現会員	個人会員	535	130	321	104	15	1105
	団体会員	2	0	0	0	0	2
	賛助会員	3	0	2	1	0	6
	計	540	130	323	105	15	1113
新会員	個人会員	10	1	12	2	1	26
	団体会員	0	0	0	0	0	0
	賛助会員	0	0	0	0	0	0
	計	10	1	12	2	1	26
総計		550	131	335	107	16	1139

会員異動

① 訃報

- | | | | |
|---------|---------|---------|-------|
| 1 熊田 禎宣 | (千葉商科大) | 2 小島 清 | (一橋大) |
| 3 桜井 等至 | (近畿大) | 4 山村 兼司 | |

(以上4名)

② 退会者

- | | | | |
|-----------|--------------------|--------------|------------------------|
| 1 有吉 範敏 | | 2 勝又 壽良 | (東海大) |
| 3 金倉 忠之 | (北見工業大) | 4 北村 宏隆 | (日本大) |
| 5 熊倉 道丈 | (新発田中央高校) | 6 慶野 征じ | (千葉大) |
| 7 小牧 聖徳 | (立命館大) | 8 中山 精一 | (鳥取大) |
| 9 杉嶋 岑 | (ジャーナリスト) | 10 立原 繁 | (東海大) |
| 11 櫛本 功 | ((社)中国地方総合 研究センター) | 12 笹沼 府 | (マクスウェル証券経済研究センター) |
| 13 西田 博 | (愛媛大) | 14 走尾 正敬 | (武蔵野大) |
| 15 長谷川 勝男 | (日本大) | 16 藤田 至孝 | (平成国際大) |
| 17 本田 明美 | (青山学院大) | 18 水川 侑 | (専修大) |
| 19 村井 吉敬 | (上智大) | 20 谷沢 弘毅 | (札幌学院大) |
| 21 安喜 博彦 | (関西大) | 22 三田 進一 | (サンテレホン株式会社) |
| 23 伊藤 明彦 | (鹿児島国際大) | 24 濱田 和章 | (濱田行政書士事務所) |
| 25 小浜 裕久 | (静岡県立大) | 26 白井 早由里 | (慶應義塾大) |
| 27 永井 真也 | (四国大) | 28 向井 弘行 | (関西大) |
| 29 于 文浩 | (中央大*) | 30 富田 太郎 | (大原簿記法律専門学校) |
| 31 武田 昌彦 | (株DNPファシリティサービス) | 32 坪田 建明 | (京都大学経済研究所 先端政策分析センター) |
| 33 應 櫻 | (千葉商科大*) | 34 三菱東京UFJ銀行 | |

*は学生会員

(以上34名)

③ 自然退会

- | | | | |
|------------------|--|----------|-----------|
| 1 連 鏡洪 | (国士舘大*) | 2 内野 耕太郎 | (成蹊大学法学部) |
| 3 川島 康男 | (中央大) | 4 阪本 靖郎 | (兵庫県立大) |
| 5 重本 洋一 | (広島経済大) | 6 首藤 信彦 | (東海大) |
| 7 高田 一夫 | (一橋大) | 8 橘木 俊詔 | (京都大) |
| 9 寺西 俊一 | (一橋大) | 10 久富 康生 | |
| 11 倪 春春 | ((財)日本エネルギー経済研究所) | 12 伊佐 良次 | (高崎経済大) |
| 13 Ashiq Hussain | (Allama Iqbal Open University Islamabad) | | |

(以上13名)

④ 復活会員

- | | |
|------|---------------|
| 辻 隆司 | (みずほ総合研究所(株)) |
|------|---------------|

(以上1名)

⑤ 所属・部会・変更・訂正 (50音順)

	名前	旧所属	新所属	部会
あ.	新井 信之	慶應義塾大*	→ 慶應義塾高等学校	A
	安藤 康士	尾道大	→ なし	C
い.	岩崎 利彦	皇學館大	→ 関西大学	C
お.	大石 良春	亜細亜大	→ 八王子実践高校	A
	太田 正行	長野経済短大	→ 東北福祉大非常勤講師	B → A
	大槻 智彦	広島文化短大	→ 広島文化学園大	C
	大谷 健太郎	三重中京大*	→ 名桜大 国際学群	B → D
き.	金城 栄喜	アメリカン国際大 東アジア経済研究所	→ イオンド大	D → A
く.	桑名 謹三	環境自治体会議環境政策研究会	→ 法政大学サステナビリティ研究教育機関	A
こ.	後藤 孝夫	九州産業大	→ 近畿大	D → C
さ.	西藤 真一	(財)運輸調査局 情報センター	→ 島根県立大学総合政策学部/講師	A → C
	坂井 秀吉	東北大 大学院環境科学研究科	→ 新潟県立大 国際地域学部	A
	佐藤 浩之	慶應義塾大*	→ なし	A
	佐々木 正廣	福岡経済大	→ 日本経済大	D
し.	柴田 怜	国士舘大*	→ 富山短期大学	A → B
	首藤 久美子	ブリストル大*	→ アイ・シー・ネット(株)	E
す.	鈴木 康豊	帝塚山大	→ 関西看護専門学校	D
	鈴木 俊光	中央大*	→ 中央大	A
た.	大東 正虎	関西大*	→ 岡山商科大 経営学部経営学科	C
	滝 麻衣	聖マリア学院大 看護学部	→ 九州大 大学院 医療システム	C
	竹内 信仁	名古屋大	→ 愛知学院大	B
	田中 健太	横浜国立大*	→ 東北大*	A
て.	寺西 國明	名古屋大	→ 鈴鹿国際大	B
と.	戸田 宏治	福岡経済大	→ 日本経済大	D
な.	浪床 篤	兵庫県立大*	→ なし	C → A
は.	橋山 禮治郎	明星大	→ 千葉商科大	A
	播磨谷 浩三	札幌学院大	→ 立命館大学 経営学部	A → C
ま.	前田 正子	横浜市役所	→ (財)横浜市国際交流協会	A
	松代 和郎	なし	→ 神戸商科大	C
み.	宮崎 智視	名古屋学院大	→ 東洋大	B → A
	宮田 由紀夫	大阪府立大	→ 関西学院大学	C
ふ.	福田 慎	明治大*	→ 明治大	A
	福山 博文	立教大	→ 鹿児島大	A → D
	古川 克	埼玉県立所沢商業高校	→ 埼玉県立戸田翔陽高等学校	A
ほ.	本田 廣實	福岡経済大	→ 日本経済大	D
や.	矢野 光	敬愛大	→ なし	A
	矢尾板 俊平	三重中京大	→ 淑徳大 コミュニティ政策学部	B → A
わ.	渡辺 聡	名古屋大*	→ 名古屋大 環境学研究科	B

⑥ 平成22年度新会員

名前	所属	推薦者	部会
1 楠田 康之	日本福祉大	杉野 元亮／三浦 功	B
2 品田 直樹	慶応義塾大 大学院	香川 敏幸／大村 達彌	A
3 中村 文武	京都産業大 大学院	丸谷 冷史／柿野 欽吾	C
4 大石 隆介	University of Essex Business School	李 熙錫／安田 信之助	E
5 黄 俊揚	政策研究大学院大	荒木 一法／松本 保美	A
6 李 ぎ	桃山学院大 大学院	伊代田 光彦／津田 直則	C
7 秋山 健太郎	星城大	土井 教之／小林 伸生	B
8 平野 実良	新潟産業大	山田 健治／石橋 一雄	A
9 溝淵 真弓	神戸大 大学院	駿河 輝和／柳川 隆	C
10 田中 健太	横浜国立大 大学院	鳥居 昭夫／中野 牧子	A
11 佐藤 純恵	神戸大 大学院	田中 康秀／福重 元嗣	C
12 野崎 華世	大阪商業大 JGSS研究センター	田中 康秀／福重 元嗣	C
13 本田 圭市郎	大阪大 大学院	福宮 賢一／千田 亮吉	C
14 蓬萊 洋一	兵庫県立大 大学院	北野 正一／山本 雄一郎	C
15 伊藤 健宏	石巻専修大	栗山 規矩／佐藤 康仁	A
16 萱沼 美香	九州産業大	一圓 光彌／岩崎 利彦	D
17 舟島 義人	青山学院大 大学院	中村 まづる／西川 雅史	A
18 井田 憲計	桃山学院大	伊代田 光彦／津田 直則	C
19 萩原 里紗	慶應義塾大 大学院	福宮 賢一／千田 亮吉	A
20 ス ^{チン} 琴	大阪経済大 大学院	黒坂 真／藤原 忠毅	C
21 ハス ^{エルテ・ニ} 額 ^ニ 尔 ^ニ 德 ^ニ 尼	大阪経済大 大学院	黒坂 真／藤原 忠毅	C
22 三枝 まどか	財団法人 電力中央研究所	井手 秀樹／松本 保美	A
23 萩原 史朗	大阪経済大／非常勤講師	黒坂 真／藤原 忠毅	C
24 宋 任守	大阪経済大	黒坂 真／藤原 忠毅	C
25 淵元 哲	早稲田大 大学院	上沼 正明／東條 隆進	A
26 矢野 浩一	駒澤大	浅野 克己／飯田 泰子	A
27 持田 亮	九州大 大学院	宮本 正典／今泉 博国	D
28 玉城 逸彦	城西大学	小淵 洋一／安田 信之助	A
29 イスラム ^{モハマト} アティクル	愛知学院大学 大学院	酒井 邦雄／吉田 雅彦	B

計29名

(2) 2009年度決算の件

日本経済政策学会 平成21年度 決算書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位:円)

収 入			支 出		
摘 要	21年度予算	決 算	摘 要	21年度予算	決 算
前年度繰越金	8,337,908	8,337,908	大会費	2,100,000	2,100,000
学会誌回転基金	4,000,000	4,000,000	国際会議費	1,500,000	1,500,000
新規事業積立金	3,000,000	3,000,000	部会費	540,000	525,166
予備費	1,337,908	1,337,908	関東部会	150,000	135,166
会費	11,500,000	10,611,000	中部部会	120,000	120,000
個人	10,750,000	10,011,000	関西部会	150,000	150,000
団体	150,000	100,000	西日本部会	120,000	120,000
賛助	600,000	500,000	委員会費	420,000	262,793
利息等	10,000	4,454	組織委員会	50,000	0
第66回全国大会から	0	15,423	国際交流委員会	50,000	50,000
大学からの補助金	50,000	66,800	出版編集委員会	120,000	14,136
雑収入	0	40,000	企画委員会	100,000	100,000
			研究開発委員会	100,000	98,657
			学会誌刊行費	5,200,000	3,828,531
			学術会議研究連絡費	0	0
			学会連合分担金	35,000	35,000
			本部事務費	2,200,000	3,205,959
			事務諸費	1,500,000	1,765,580
			印刷費	100,000	421,322
			通信費	200,000	192,825
			会議費	400,000	826,232
			学会賞諸費	150,000	0
			名簿・選挙積立金	600,000	600,000
			小 計	12,745,000	12,057,449
			次年度繰越金	7,152,908	7,018,136
			学会誌回転基金	4,000,000	2,200,000
			新規事業積立金	3,000,000	3,000,000
			予備費	152,908	1,818,136
総 計	19,897,908	19,075,585	総 計	19,897,908	19,075,585

上記の通り相違ないことを確認しました。
平成22年5月15日

会計監事 上田良文
前川俊一

国際会議積立基金 平成21年度決算書(平成21年度4月1日～平成22年度3月31日)
(単位:円)

収 入		支 出	
平成20年度繰越金	2,018,404	国際会議費	1,500,000
一般会計より入金	1,500,000		
利息	478		
国際会議費返金	79,503		
		平成21年度繰越金	2,098,385
合 計	3,598,385	合 計	3,598,385

上記のとおり相違ないことを確認しました。

平成22年5月15日

会計監事

上田 良文
前川 俊一

選挙名簿積立基金 平成21年度決算書(平成21年4月1日～平成22年3月31日)
(単位:円)

収 入		支 出	
平成20年度繰越金	1,201,053	会議費	560
一般会計より入金	600,000	事務諸費	1,050
利息	405	印刷費	338,197
		通信費	6,860
		平成21年度繰越金	1,454,791
合 計	1,801,458	合 計	1,801,458

上記のとおり相違ないことを確認しました。

平成22年5月15日

会計監事

上田 良文
前川 俊一

(4) 2010年度以降の全国大会、国際会議の件

全国大会

2011年度 駒澤大学(決定)

2012年度 相山女学園大学(決定)

国際会議

2010年度 第9回国際会議 早稲田大学

1. 日時：2010年11月27日(土)－28日(日)

2. 場所：早稲田大学 国際会議場

3. テーマ：Expanding Interdisciplinary Frontiers of Economics and Business:
Business Management in Globalizing World and International Policy
Coordination

・昨年来の金融・経済危機のあおりを受けて、米国政府の援助大幅削減により、当初予定していた Business & Economics Society International との共催は、相手方より中止の申し入れがあった。やむを得ないものと判断する。そのため、開催を従来通りとし、2010年11月28－29日に変更したい。

2011年度 第10回国際会議 関西学院大学(決定)

2012年度 第11回国際会議 開催校募集中

(5) 会則変更・追加の件

ニューズレター No.23 を参照。

(6) 学会賞

2009年9月1日

学会賞選考結果報告書

2009年度の学会賞の選考結果について下記のとおりご報告いたします。

選考結果

学会賞 : 該当論文なし

研究奨励賞 : 該当論文なし

学会賞選考委員会

委員長代行 水谷 重秋

(7) 名誉会員推薦の件

鈴木多加史、西野万里、丸尾直美の3氏が総会において満場一致で名誉会員に選出された。

(8) 役員選出の件

2010年 役員選出結果 (学会役員中、常務理事、理事の項に同じ)

(9) 次期会長選出の件

次期会長に荒山裕行氏(名古屋大学)が総会満場一致で選出された。

常務理事会・幹事会報告

日 時：2010年9月4日(土) 13:00～17:00
会 場：名古屋大学経済学研究科棟 第一会議室
出 席：出席者 41名 委任状提出者 16名 (定数 61名)

I 議題

- 1.委員会組織について
- 2.役員承認について
- 3.規約・制度の改正について
- 4.学会予算について
- 5.全国大会の開催について
- 6.国際会議の開催について
- 7.その他
 - a)ニューズレター(No.24)の発行について
 - b)ドメインの取得とその利用について
 - c)勁草書房との出版契約について
 - d) (追加)「経済政策マイクロデータベースの共同利用・共同利用研究拠点説明会」の実施について
 - e) (追加)学会賞選考委員副委員長について

II 報告事項

- 1.本部事務局移転および業務の引き継ぎ
- 2.第67回全国大会(京都産業大学)の報告
- 3.政策学会運営ワーキング(平成22年9月4日正午開催予定分)
- 4.各部会報告
 - a)関東部会
 - b)中部部会
 - c)関西部会
 - d)西日本部会

全国大会・国際会議(平成23年度)のご案内

第68回全国大会

- 1.日時:2011年5月28日(土)、29日(日)
- 2.場所:駒澤大学
- 3.大会テーマ:『経済学を経済政策にいかに関与させるか』
- 4.大会準備・運営委員長:
- 5.プログラム委員長:

第10回 国際会議 (The 10th JEPA International Conference)

- 1.日時:2010年11月19日(土)、20日(日)
- 2.場所:関西学院大学
- 3.テーマ:“Growth and Innovation: Industrial Structure and Institution in Emerging Economies”

日本経済政策学会会員名簿

会員名簿の訂正

平成 23 年 2 月に日本経済政策学会会員名簿が発刊となり送付いたしました。お気づきの点などございましたら本部事務局までご連絡を頂けますようお願いいたします。

訃報

次の会員についてお届けがございました。謹んでご冥福をお祈り申し上げますとともに学会へのご貢献に対し心より敬意を表します。

柏崎 利之助 小松 雅雄 黒川 和美

日本経済政策学会本部・部会事務局連絡先

本部事務局

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院経済学研究科荒山研究室
Tel/Fax 052-789-2382
e-mail jepa-headquarters@jepa-hq.com
Home Page <http://www.jepa-hq.com/indexj.html>

関東部会事務局

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1
早稲田大学政治経済学術院 気付 (松本 保美)
Tel/Fax 03-5286-1206 (松本研究室)
e-mail kanto@jepa-hq.com
Home Page <http://www.jepa-hq.com/kantobukai.htm>

中部部会事務局

〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町 1-25
名古屋学院大学経済学部 気付 (小林 甲一)
Tel 052-678-4078 [dial in]2825 (小林研究室)
e-mail chubu@jepa-hq.com
Home Page <http://www2.soec.nagoya-u.ac.jp/~jepa/>

関西部会事務局

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1
神戸大学大学院経済学研究科 気付 (柳川 隆)
Tel 078-803-6854 (研究科研究助成室)
Tel/Fax 078-803-6813 (柳川研究室)
e-mail kansai@jepa-hq.com
Home Page <http://www.econ.kobe-u.ac.jp/jepa-kansai/>

西日本部会事務局

〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1
福岡大学経済学部 気付 (宮本 昌典)
(部会長：内山 敏典(九州産業大))
Tel/Fax 092-864-2904 (経済学部事務所)
Tel 092-871-6631 ex.4223 (宮本研究室)
e-mail nishinohon@jepa-hq.com
Home Page <http://www.kyusan-u.ac.jp/J/jepa/>